



仁手小学校 / 人権教育

互いのよさを認め合い、共に成長し合う仁手っ子の育成
～道徳・特別活動における支え合い、高め合う学びをとおして～

「自己有用感※」と「コミュニケーション能力」をより高めるため、小規模校のよさを最大限に活かした異学年交流の取組を充実させました。児童同士が互いのよさや頑張りを認め、声に出して伝えることができるようになり、教職員も児童のよさや頑張りを再確認し、家庭に伝えることで、人権意識の高まりが感じられました。

※自己有用感:「自分は人の役に立っている」「人に喜んでもらえた」等の感情で、自己肯定感の一つ。

共和小学校 / 学力向上

『わからない』が『わかった』に変わる持続可能な授業
～児童の自然な思考の流れをいかすICTによる授業改革～

「ミニ自力解決」学習を取り入れ、その授業の学習内容に対する「見通し」をしっかりと持たせました。また、「学び合い」の充実をほかり、「思考過程の視覚化」を目指したICT活用の研究を行いました。児童のつぶやきが増え、友達の意見を聞き、自分の考えをしっかりと持つ児童の姿を多く見る事ができました。



旭小学校 / 体力向上

運動の楽しさや喜びを味わわせ、笑顔あふれる体育授業の実践
～授業の基礎基本を大切に、運動の特性や魅力を味わわせる授業づくりを通して～

運動好きな児童の育成を図るため、主に体育科の授業改善に取り組みました。特に、感覚づくりの運動を効果的に取り入れることや、意欲・技能を高める運動の場の充実、みんなが活躍できるルールの工夫の充実を図りました。笑顔あふれる体育授業を通して、技能の向上や運動への意欲が高まりました。



実物投影機を配備しました

小中学校に実物投影機(書画カメラ)を配備しました。児童生徒が席を移動することなく、ノートなどを大型提示装置(テレビやプロジェクター)に表示することができます。低学年のクラスでも円滑に授業や発表が行えるようになりました。



トルコ献立給食



本庄市はトルコ共和国のホストタウンであり、東京オリンピック終了後も交流の一環として学期に1回トルコ献立給食を提供しています。写真は、2学期に共和小学校で提供された給食です。地元の野菜がふんだんに使われていて、栄養満点。子どもたちにも「おいしい」と好評でした。



- メニュー
- ・バルクチョルバス(魚のスープ)
 - ・チキンケバブ
 - ・ブロッコリーのアーリオオーリオ
 - ・黒パン
 - ・牛乳